

第8回Advanced Medical Imaging研究会(SAMI 2023)

当番会長 **山門 亨一郎**  
(兵庫医科大学 放射線科 主任教授)



SAMI2023を2023年7月29日(土)と30日(日)に大阪梅田・ホテルエルセラーンで開催されます。大阪梅田駅直結の便利な会場です。

このたびSAMI2023の当番幹事を務めさせていただきます、兵庫医科大学の山門亨一郎です。

SAMIも8回目。SAMIのテーマは、一貫して、「全領域の最新知見に触れ、診療・研究レベルの向上を目指す」です。

放射線科領域の進歩はまさに日進月歩で、各専門領域の最先端を網羅するには大変な時間と労力が必要です。

SAMIは各領域の最新トピックスを取り上げているため、効率よく各領域の最新知識を学ぶことができます。1年後には、フォトンカウンティングCTの実用化が始まっていますし、AIもさらに進化しているでしょう。粒子線での肝臓がんへの保険適応拡大により、症例も蓄積されて行くでしょう。肝臓領域での粒子線の役割がどうなるのか気になるところです。RFAの適応疾患拡大やNBCAの保険収載、さらには椎体形成術も保険適応の話が進んでおり、IVRの状況も変化しているでしょう。NETや神経内分泌腫瘍への内用療法の治療成績も気になるところです。

コロナも終息状態で、SAMI2023は現地開催としました。懇親会も行いたいと考えています。

みんな笑顔でお会いしましょう。

2023年7月吉日

## 1. 総合受付

### 1) 日 時

2023年7月29日(土) 9:00～17:30

30日(日) 8:00～14:30

### 2) 場 所：ホテルエルセラーン大阪 5F ホワイエ

### 3) 参加登録受付方法

受付時に名札兼出席証明書・領収証およびプログラム・抄録集をお渡し致します。  
該当窓口にて当日参加費をお支払いください。

#### 参加費

研究会	カテゴリー	単独参加	両研究会参加
最先端CT研究会2023	-	2,000円	-
SAMI2023	医師・企業	8,000円	10,000円
	メデイカルスタッフ・ 後期研修医・大学院生	5,000円	7,000円
	初期研修医・学生	1,000円	3,000円

## 2. 座長・演者の先生へ

「座長・演者受付」にお越しください。

### 1) 座長

- ・セッション開始15分前までに、会場内右前方「次座長席」へお着きください。
- ・セッションの終了時間を厳守してください。

### 2) 演者

- ・発表の30分前までにPC受付(5F ホワイエ)にて発表データのチェックを行ってください。混雑が予想されますので、PC受付が開いている時に随時、前もって行っていただきますようご協力をお願いいたします。
- ・PC受付での発表データの修正作業は、準備進行の妨げになりますのでご遠慮ください。
- ・PC本体お持込みの方はデータ確認終了後、発表会場のPCオペレーター席までご自身でお持ちください。
- ・会場に設置されるプロジェクターは1画面となり、解像度は1024×768ピクセルです。
- ・当日は演者ご自身で演台上に設置されているキーボード及びマウスにて操作していただきます。

#### 【ご発表機材について】

＜データをお持ち込みの方＞

- ・PC(パソコン)での発表のみ可能です。プロジェクターは1台のみの使用となります。会場ではWindowsのPowerPointをご用意致します。データはWindows PowerPointのみとし、CD-R、DVD-RまたはUSBフラッシュメモリのメディアにてご持参ください(CD-RW、DVD-RWは不可)。

- ・ご発表用アプリケーションについては以下のバージョンをご用意致します。  
Windows PowerPoint:2013、2019
- ※ Macintoshで発表データを作成される方は、ご自身のPCをお持ち込みください。
- ・フォントはOS標準で装備されているものをご使用ください。画面レイアウトの崩れを防ぐには、下記フォントのご使用をお薦め致します。  
推奨フォント/日本語の場合 MS ゴシック、MSP ゴシック、MS 明朝、MSP 明朝  
推奨フォント/英語の場合 Century、Century Gothic
- 上記以外のフォントを使用した場合、文字や段落のずれ、文字化け、文字が表示されない等のトラブルが起こる可能性があります。
- ・動画をご使用の場合は、PowerPointとのリンク状態を保つ為、動画ファイルも同じフォルダに保存してください。  
ファイル形式は、WindowsについてはWindows Media Playerで動作するファイル形式でご用意ください。(推奨:WMV)
- ※ AVIはCODECによって再生できない場合があります。
- ・動画ご使用の場合は、ご自身のPCをお持ちいただくことをお薦め致します。
- ・音声は使用できません。
- ・セッションの進行に影響が出るため、発表者ツールは使用できません。発表原稿が必要な方は、あらかじめプリントアウトをお持ちください。
- ・お預かりした発表データは、会終了後にコンピューターより消去致します。

#### <PC本体を持参される方>

- ・PC持込の場合は、外部ディスプレイ出力が可能であることを必ずご確認ください。出力端子がMiniD-sub 15ピンでないものは、接続アダプターをご持参ください。
- 
- MiniD-sub 15ピン
- ※HDMIやMini DisplayPortなどD-sub 15ピン以外の接続はお受けできません。
  - ・画面サイズ(解像度)はXGA(1024×768)となります。
  - ・この環境で画面の全てが不具合無く表示される事を予めご確認ください。
  - ・バッテリー切れを防ぐため電源アダプターをご持参ください。
  - ・スクリーンセーバ、省電力モード、パスワード設定(Macはホットコーナーも)を解除しておいてください。
  - ・再起動することがありますのでパスワード入力は不要に設定をお願い致します。
  - ・音声は使用できません。
  - ・セッションの進行に影響が出るため、発表者ツールは使用できません。発表原稿が必要な方は、あらかじめプリントアウトをお持ちください。

### 3. ポスター展示について

1) ポスター展示会場：

ホテルエルセラーン大阪  
3F 宴会場

2) 受付

第1日目 の7月29日(土)11:00までに  
5F参加受付にてポスター受付をお済  
ませてください。

ポスターを掲示するパネルに演題番  
号がついていますので、パネルに貼  
り付けてある押しピンを利用して掲  
示してください。

3) ポスターディスカッション

日時:7月30日(日)10:10～10:30

上記日時にて、ポスターディスカッ  
ションを行います。

座長の進行により発表3分、質疑2分  
計5分で発表してください。

4) 公募の一般演題(ポスター)の中から優秀な演題に対して大会長賞が授与されます。

7月30日(日)14:55～の閉会の辞前に発表がありますのでご参加ください。

5) 全プログラム終了後は、直ちにポスターの撤去をお願い致します。終了後30分経過しても残っているポスターは処分致しますので、ご了承ください。

### 4. 幹事会

日 時:2023年7月29日(土) 8:30～9:15

場 所:ホテルエルセラーン大阪 15F スカイアトリウム

### 5. 世話人会

日 時:2023年7月29日(土) 9:20～9:50

場 所:ホテルエルセラーン大阪 15F スカイアトリウム

### 6. 事務局連絡

日 時:2023年7月29日(土) 14:45～14:55

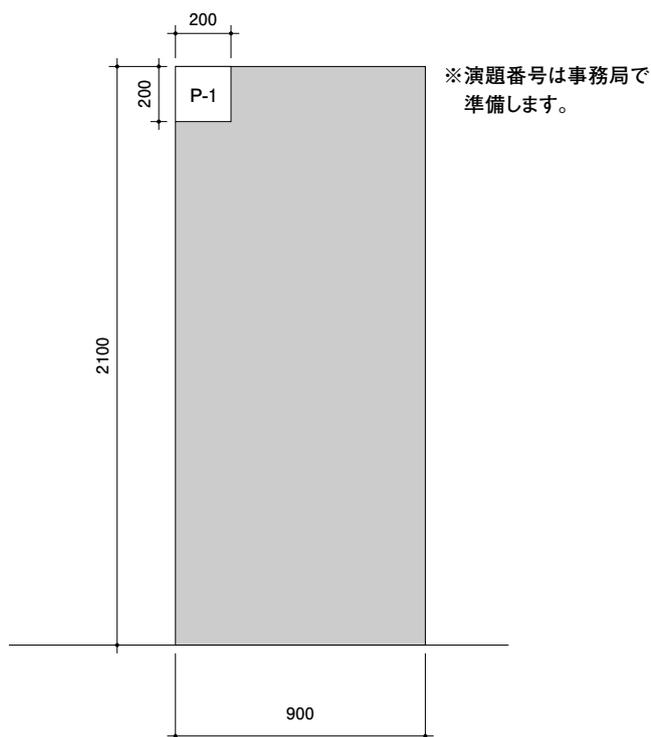
場 所:ホテルエルセラーン大阪 5F エルセラーンホール

### 7. クローク

日 時:2023年7月29日(土) 9:00～17:30

2023年7月30日(日) 8:00～14:30

場 所:ホテルエルセラーン大阪 5F ホワイエ



## 8. 情報交換会

日 時:2023年7月29日(土) 17:50～

会 場:ホテルエルセラーン大阪 3F

会費は2,000円です。

皆様お誘いあわせの上、是非ご参加ください。

## 9. 次回研究会

日 時:2024年7月27日(土)～28日(日)

会 場:東京コンベンションホール

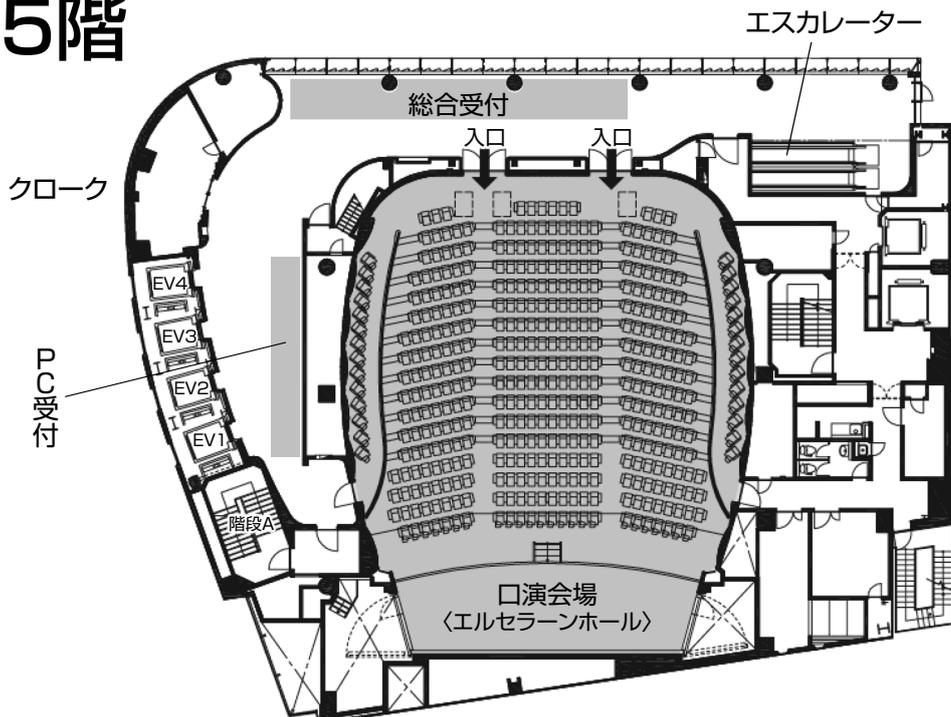
当 番 会 長:阿部 修 (東京大学大学院医学系研究科 生体物理医学専攻放射線医学講座)

ホテルエルセラーン大阪

### 3階



### 5階



— プログラム —

【1日目】 2023年7月29日(土)

8:30-9:15 SAMI 幹事

9:20-9:50 SAMI 世話人会

10:00-10:05 開会挨拶

山門 亨一郎 (兵庫医科大学 放射線科)

10:05-11:05 機器・ソフトの進歩1

超音波	<座長> 齊藤 弥穂 (医療法人新生命 総合病院高の原中央病院)
	<演者> 片岡 正子 (京都大学大学院医学研究科 放射線医学講座(画像診断学・核医学))
CT	<座長> 中浦 猛 (熊本大学医学部 放射線診断学)
	<演者> 村山 和宏 (藤田医科大学医学部 放射線医学)
MR	<座長> 飯間 麻美 (京都大学医学部附属病院 先端医療研究開発機構・放射線診断科)
	<演者> 立花 泰彦 (量子科学技術研究開発機構)
核医学	<座長> 石井 一成 (近畿大学医学部放射線医学教室 放射線診断学部門)
	<演者> 甲斐田 勇人 (近畿大学高度先端総合医療センター PET分子イメージング部)

11:05-11:15

休憩

11:15-12:15 各領域研究の進歩1

心臓	<座長> 植田 琢也 (東北大学大学院医学系研究科)
	<演者> 西井 達矢 (国立循環器病研究センター)
頭部	<座長> 堀 正明 (東邦大学医療センター大森病院 放射線科)
	<演者> 萩原 彰文 (順天堂大学医学部附属順天堂医院 放射線科)
頭頸部	<座長> 柏木 伸夫 (大阪国際がんセンター アイソトープ診療科・放射線診断IVR科)
	<演者> 富田 隼人 (聖マリアンナ医科大学 放射線診断・IVR講座)
乳腺	<座長> 佐竹 弘子 (名古屋大学医学部附属病院 放射線部)
	<演者> 三宅 可奈江 (京都大学大学院医学研究科 高度医用画像学講座)

12:15-12:25

休憩

12:25-13:10 ランチョンセミナー1

<座長> 山門 亨一郎 (兵庫医科大学 放射線科)

LS1-1 GEヘルスケアMR最新情報のご紹介  
～ AIR Technology を中心に～

川原 有央 (GEヘルスケア・ジャパン株式会社)

[共催] GEヘルスケア・ジャパン株式会社

LS1-2 AIに対する期待と展望  
～次世代MRIに向けたシナジー開発～

吉澤 延之 (富士フイルムヘルスケア株式会社)

[共催] 富士フイルムヘルスケア株式会社

LS1-3 ディープラーニングを応用したMRの  
高分解能イメージングの新たな展開

深見 智聡 (キャノンメディカルシステムズ株式会社)

[共催] キャノンメディカルシステムズ株式会社

13:10-13:20

休憩

13:20-14:05 各領域研究の進歩2	
<b>骨軟部</b>	<座長> <b>神島 保</b> (北海道大学大学院・保健科学研究院 医用生体理工学分野) <演者> <b>小橋 由紋子</b> (日本大学医学部附属板橋病院 放射線科)
<b>小児</b>	<座長> <b>赤坂 好宣</b> (兵庫県立こども病院 放射線診断科) <演者> <b>安藤 久美子</b> (神戸市立医療センター中央市民病院 放射線診断科)
<b>全身疾患</b>	<座長> <b>金子 揚</b> (岐阜大学医学部 放射線科) <演者> <b>横田 元</b> (千葉大学大学院医学研究院 画像診断・放射線腫瘍学)
14:05-14:15 休憩	
14:15-14:45 会長講演	
<b>IVRの新時代</b>	<座長> <b>高木 治行</b> (兵庫医科大学 放射線科) <b>山門 亨一郎</b> (兵庫医科大学 放射線医学教室)
14:45-14:55 事務局連絡	
14:55-15:55 造影剤・放射線医薬品セミナー	
<b>F-1 造影剤だけじゃない、 バイエルの画像診断支援AIソリューション</b>	<座長> <b>栗井 和夫</b> (広島大学大学院医系科学研究科 放射線診断学) <b>中神 龍太郎</b> (バイエル薬品株式会社 ラジオロジー事業部) 【共催】バイエル薬品株式会社
<b>F-2 腹部造影CT:おさえておくべきポイント</b>	<b>中村 優子</b> (広島大学大学院医系科学研究科放射線診断学研究室) 【共催】株式会社根本杏林堂
15:55-16:05 休憩	
16:05-16:35 機器・ソフトの進歩2	
<b>IVR</b>	<座長> <b>稲葉 吉隆</b> (愛知県がんセンター 放射線診断・IVR部) <演者> <b>曾根 美雪</b> (国立がん研究センター中央病院 放射線診断科・IVRセンター)
<b>治療</b>	<座長> <b>青山 英史</b> (北海道大学大学院医学研究院 放射線治療学教室) <演者> <b>橋本 孝之</b> (北海道大学大学院医学研究院 医理工学グローバルセンター)
16:35-16:45 休憩	
16:45-17:45 シンポジウム1	
<b>IVR基礎研究とトランスレーショナル・イメージング</b>	<座長> <b>曾根 美雪</b> (国立がん研究センター中央病院 IVRセンター) <b>高木 治行</b> (兵庫医科大学 放射線科)
<b>免疫療法時代のIVR基礎研究と画像診断</b>	<b>上嶋 英介</b> (神戸大学大学院医学研究科 放射線医学分野)
<b>ウサギ肝腫瘍モデルに対する カテーテル治療後腫瘍関連マクロファージ集積の 微小鉄粒子を用いたMR画像描出能</b>	<b>茶谷 祥平</b> (滋賀医科大学 放射線医学講座)
<b>担癌ラット光イメージングモデルの開発</b>	<b>太地 良佑</b> (奈良県立医科大学 放射線診断・IVR学講座)
	<b>高木 治行</b> (兵庫医科大学 放射線科)
17:50- 情報交換会	

**[2日目] 2023年7月30日(日)**

8:30-10:00 各領域研究の進歩3

- |            |  |
|------------|--|
| <b>胸部</b>  | <座長> <b>梁川 雅弘</b> (大阪大学大学院医学系研究科 放射線統合医学講座 放射線医学)<br><演者> <b>上村 諒</b> (滋賀医科大学 放射線医学講座)     |
| <b>肝</b>   | <座長> <b>祖父江 慶太郎</b> (神戸大学医学部附属病院 放射線診断・IVR科)<br><演者> <b>尾崎 公美</b> (浜松医科大学)                 |
| <b>胆膵</b>  | <座長> <b>尾崎 康生</b> (九州大学大学院医学研究院 臨床放射線科学分野)<br><演者> <b>野田 佳史</b> (岐阜大学 放射線科)                |
| <b>泌尿器</b> | <座長> <b>扇谷 芳光</b> (昭和大学医学部放射線医学講座 放射線科学部門)<br><演者> <b>山本 亮</b> (川崎医科大学 放射線診断学)             |
| <b>婦人科</b> | <座長> <b>坪山 尚寛</b> (大阪大学大学院医学系研究科 放射線医学講座)<br><演者> <b>齋田 司</b> (筑波大学医学医療系 放射線診断・IVR学)       |
| <b>救急</b>  | <座長> <b>船曳 知弘</b> (藤田医科大学病院 高度救命救急センター)<br><演者> <b>小出 裕</b> (兵庫県立はりま姫路総合医療センター 放射線診断・IVR科) |

10:00-10:10

休憩

10:10-10:30

ポスター閲覧(一般演題)

<座長> **平井 俊範** (熊本大学大学院 生命科学研究所 放射線診断学講座)

- |            |   |                                  |
|------------|---|----------------------------------|
| <b>O-1</b> | <b>神経線維腫症1型の画像診断<br/>~全身性疾患としての側面から診る~</b>                              | <b>佐藤 晴佳</b> (大分大学医学部附属病院 放射線科)  |
| <b>O-2</b> | <b>注入圧/設定注入速度比の評価による<br/>造影CT時の造影剤漏出の早期検出</b>                           | <b>小林 直樹</b> (熊本大学大学院 医学教育部)     |
| <b>O-3</b> | <b>SiPM-PET/CTにおけるDeep Learning<br/>再構成が低投与量PET画像の画質と定量値に<br/>与える影響</b> | <b>白川 佑也</b> (杏林大学医学部附属病院 放射線部)  |
| <b>O-4</b> | <b>SiPM PET/CTにおける高分解能再構成が<br/>脳18F-FDG PETの描出能に与える影響</b>               | <b>海老根 昂平</b> (杏林大学医学部附属病院 放射線部) |

10:30-10:40

休憩

10:40-11:10

特別講演1

\*【日本専門医機構認定放射線科領域講習会】

<座長> **阿部 修** (東京大学大学院医学系研究科 放射線医学講座)

- |                                       |  |
|---------------------------------------|--|
| <b>専門医制度の変革が放射線医学診療に与える<br/>インパクト</b> | <b>青木 茂樹</b> (順天堂大学健康データサイエンス学部/医学部放射線診断学) |
|---------------------------------------|--|

11:10-11:40

特別講演2

\*【日本専門医機構認定放射線科領域講習会】

<座長> **青山 英史** (北海道大学大学院医学研究院 放射線科学分野 放射線治療学教室)

- |                  |  |
|------------------|--|
| <b>放射線治療の最前線</b> | <b>宇野 隆</b> (千葉大学大学院医学研究院 画像診断・放射線腫瘍学) |
|------------------|--|

11:40-11:50

休憩

\*特別講演1と特別講演2の両方に参加された方に、参加認定単位1単位が付与されます。

11:50-12:35 ランチョンセミナー2

<座長> 真鍋 徳子 (自治医科大学附属さいたま医療センター 放射線科)

**LS2-1 PHILIPS MRI 最新技術**  
— Clinical confidence and  
productivity, powered by AI

【共催】株式会社フィリップス・ジャパン

岡田 拓也 (株式会社フィリップス・ジャパン)

**LS2-2 世界初のフォトンカウンティングCT、  
日本導入1年を経て**

【共催】シーメンスヘルスケア株式会社

田中 秀和 (シーメンスヘルスケア株式会社)

**LS2-3 富士フィルムの医療AI技術『REiLI』の  
取り組み**

【共催】富士フィルムメディカル株式会社

久永 隆治 (富士フィルム株式会社 メディカルシステム事業部 ITソリューション部)

12:35-12:45

昼食・休憩

12:45-13:45 シンポジウム2

**核医学治療の最近の知見**

<座長> 絹谷 清剛 (金沢大学医薬保健研究域医学系核医学)

石井 一成 (近畿大学医学部放射線医学教室 放射線診断学部門)

**核医学治療 — 暢気にしてたらダメ**

絹谷 清剛 (金沢大学医薬保健研究域医学系核医学)

**去勢抵抗性前立腺癌骨転移に対するRa-223治療**

北島 一宏 (兵庫医科大学 放射線科)

**新規核医学治療薬・国内外の動向**

渡部 直史 (大阪大学大学院医学系研究科 核医学)

**神経内分泌腫瘍に対する<sup>177</sup>Lu-PRRT治療の現況**

岡田 務 (関西電力病院 放射線診断科)

13:45-13:55

休憩

13:55-14:55 シンポジウム3

**フォトンカウンティングCTで見えてくるもの、変わるもの**

<座長> 北川 覚也 (三重大学大学院医学系研究科 先進画像診断学講座)

粟井 和夫 (広島大学大学院医系科学研究科 放射線診断学)

**Photon-counting CTの特徴とその活かし方**

橋本 順 (東海大学医学部 専門診療学系画像診断学)

**フォトンカウンティングCTで見えてくるもの：  
循環器領域での応用**

真鍋 徳子 (自治医科大学附属さいたま医療センター 放射線科)

**岡山大学病院におけるPCCTの経験と運用**

児島 克英 (岡山大学病院 放射線科)

14:55-15:00

閉会挨拶

阿部 修 (東京大学大学院医学系研究科 放射線医学講座)